

要件対応状況一覧表(1次審査用)

事業者名:

「三鷹市ホームページCMS機能要件定義書」に基づく各項目について、対応の可否と補足説明等を記入すること。

対応可否欄：○ 対応可能(追加費用不要) / △ 代替案で対応する / × 対応できない

※【必須項目】については、対応可否欄に一つでも「×」があった場合失格とする。

※△の場合は代替案や補足説明を必ず記入すること。記入欄が足りない場合は別紙に記入のうえ提出すること。

※【推奨項目】については、要求を満たさなくても(対応可否欄が×でも)よいが、対応するとした場合(対応可否欄が○または△)は提案費用内で必ず実現すること。

【必須項目】

章	節	項	内容	page	対応可否 (○/△/×)	代替案・補足説明 (△の場合必須)
機能要件 - 管理者			全ての管理項目においてCRUD操作が可能であること	9		
			読み取り操作では一覧と詳細がそれぞれ表示できること	9		
	部署管理		承認パスには2名のユーザーを指定できること	9		
			承認パスには順序があること	9		
	ユーザー管理		ユーザーの管理ができること	10		
			ユーザIDには任意の文字列を設定できること	10		
			パスワードは平文も含む復元可能な状態で保存してはならないこと	10		
			システムから管理者がいなくなるような操作を防止すること	10		
			ユーザーの権限を設定できること	10		
			ページ生成・承認、公開まで行える緊急用アカウントを作成できること	10		
	分類管理		大分類(ジャンル)を管理できること	11		
			中分類・小分類を管理できること	11		
	特集ページ		特集ページの作成ができること	11		
	静的コンテンツ		静的コンテンツを作成、修正、削除できること	12		
			静的コンテンツをアップロードできること	12		
			アップロードされたファイルのチェック機能	12		
			受理したZIPはコンテンツを上書きする	12		
	注目ワード管理		注目ワードを管理できること	13		

	施設管理		施設の管理ができること	13		
			ピクトグラムの管理ができること	13		
			埋め込み用地図は簡単に入力できること	14		
	スライダー・バナー		スライダーの点数を必要に応じて増やせるようにすること	14		
			掲載する画像、点数、表示順、公開日/公開終了日を管理者にて設定できるようにすること	14		
			サイトトップのバナーエリアは横スクロール式にすること	14		
			スライダーに表示する写真は静的コンテンツ機能を用いてアップロードできること	14		
	災害時機能		災害時モードの切り替えができること	14		
			震災・水害など状況に応じた災害用簡易ページを用意できること	14		
	その他機能		管理者は承認パスによる制限を受けない	14		
			承認待ちのページを即時公開できること	14		
			ページの作成部署の変更を一括で行えること	14		
			広報誌発行ごとの掲載希望記事をCSVで抽出できること	14		
			ページに含まれるリンクのチェック機能	15		
			作業履歴が一覧で確認できること	15		
			トップページの新着情報欄への掲示件数を設定できること	15		
			サイト内検索とGoogle Analyticsを連携して検索語句等の分析や検索結果表示回数が計測できること	15		
機能要件 - 編集者	ログイン・ダッシュボード	ログイン	編集者はCMS画面にアクセスするためにログインを必要とすること	16		
			ログインしたら各ユーザー用のダッシュボードを表示すること	16		
			ユーザIDを組織共用で割り当てることを想定して、同じユーザIDで同時ログインできること	16		
		ダッシュボード	ダッシュボードには所管する各ページとその状況が一覧表示されていること	16		
			承認パスに載っているユーザーは該当する承認待ちのページの一覧が表示されること	16		
			やむを得ない場合承認パスの片方だけでも公開できること	16		
			承認者による差し戻しができ、それにコメントを付記できること	16		
			承認者はページの修正が可能であること	17		
	ページ作成・編集機能	入力一般	日付の入力にはカレンダーから入力できること	17		

		既定の選択項目から入力するときはプルダウンやラジオボタン形式で選択できること	17		
	基本編集機能	WYSIWYG形式の編集画面を提供すること	17		
		管理者はHTMLタグを使用できること	17		
		HTMLの文法に則っていることをチェックする	17		
		入力エラー時は、エラーの箇所が一目で分かるように表示すること	18		
		作成・公開したページをシステム内に保存できること	18		
		過去に作成したページを複製して新しいページを作成できること	18		
		作業途中でも保存できること	18		
		自動保存機能を備えること	18		
		自動ログアウトまでの時間は十分に確保すること	18		
		作成画面は14インチモニタサイズに配慮した操作性・視認性を確保すること	18		
		個々のページの履歴を参照できること	18		
		新着情報に掲載するかどうか選べるチェックボックスを設ける	18		
		ページの分類を入力できること	18		
		新規ページ作成時に種類が「イベント・講座」であるか否かを選べること	19		
		個々のページにページIDを振ること	19		
		ページにはそれぞれ適用するライセンスを選択できること	19		
	テーブル入力機能	テーブル入力	19		
		WordやExcelからエクスポートした表を取りこめること	19		
		セルの幅指定	20		
	ページ編集・チェック機能	公開前のプレビュー機能を必須とすること	20		
		プレビューを印刷できること	20		
	エラー・警告機能	エラー・警告があるページは承認申請・公開できないこと	20		
		必須項目が未記入であった場合に警告が表示されること	20		
	画像・メディア機能	画像を貼り付けられる機能	21		
		画像のリサイズができること	21		
		Googleマップ埋め込み	21		
	ページ構成機能	ページ内リンク機能を提供すること	21		

			目次ページ (分類ページ) においてタイトルの順序を簡単な操作で入れ替えられること	21		
			分類ページ (目次ページ) は作成者が簡単に並べ替えができること	21		
	ページ管理機能	ページ一覧	ページの一覧を表示できること	21		
			ページを検索できること	22		
		ワークフロー管理	作業進行中の一覧	22		
			ページ一覧のエクспорт	22		
		公開管理	公開期間を設定できること	22		
			公開中のページを修正したときは上書き日時を指定できること	22		
			保守時の非表示	22		
			古いページ	22		
		リンク管理	リンク切れのチェックと警告機能を提供すること	23		
			URLに全角は禁止すること	23		
			入力されたURLの有効性をチェックすること	23		
			サイト内にリンクするとき「ページ検索機能」を提供すること (キーワードでサーチなど)	23		
			外部サイトへのリンクは視認性の高いアイコンを表示し、別ウインドウ (タブ) で開くようにすること	23		
			リンク先ページが非公開化、削除、カテゴリ移動などによってリンク切れを発生させないこと。	23		
		添付ファイル管理	添付ファイルの形式はWord、Excel、PDF、CSVとすること	23		
			添付ファイルをプレビューできる機能を提供すること	23		
			ファイルを添付するとき、プロテクションがかかっていたら警告すること	24		
			ページが削除されるなどしてどこからも参照されなくなった添付ファイルは自動的に削除されること	24		
	広報紙連携機能		ページ作成時に広報紙へ掲載する選択肢を提示すること	24		
	イベント・講座機能		イベント・講座に関するページが持つ情報	24		
			デフォルトで公開は開催日までとすること	25		
			申し込みが必要なイベントは締切フラグを使用する	25		

	防災情報機能	防災無線	掲出（切り替え）は自動で、削除は手作業で調整できる余地を持たせること	25		
	特集ページ機能		特集ページ用の注目ワードを複数設定できる	25		
			特集ページには中分類・小分類が存在すること	26		
機能要件 - 閲覧者	ページ表示一般		作成部署に応じて連絡先を表示すること	27		
			外部へのリンクはその旨わかるマークが自動的に付加されること	27		
			添付ファイルの閲覧にアプリが必要な場合はそのやり方が自動的に表示されること	27		
			地図から施設を探せること	27		
	検索・ナビゲーション機能	サイト内検索	CSVは検索結果から除外すること	28		
			単語の組み合わせでも文章の形でも検索できるようにすること（AI活用）	28		
			公開フラグが立っていないときは閲覧者からは見えないようにすること	28		
		分類・ナビゲーション	パンくずリストはPCとスマートフォンの両方に表示すること（横にスクロールできるなど場所を取らないスタイル）	28		
		関連ページ提案	「各課ご案内」に「よくある質問」の関連ページ、アクセスの多いページなどニーズの高いものを表示すること	29		
		ページネーション	通常のページにおいて原則ページネーションはしない	29		
			目次のページで情報量が多くなるときはページネーションを考慮する	29		
	イベント・講座機能	イベント・講座カレンダー	イベント・講座カレンダーの上部に検索機能へのリンクを設けること	29		
			ジャンルごとのアイコンをイベント名の前に表示すること	29		
			日付ごとに折りたためる機能を提供すること	29		
			イベント専用の検索機能を提供すること	29		
			募集・申し込みの現在のステータスがひと目でわかるように表示すること	29		
			日付ごとの一覧だけでなく施設ごとの一覧が見られるようにすること	29		
			イベントの「前の月」「次の月」は移動できる期間に制限を設けること（1年間など）	30		
			カレンダー形式と一覧表形式を切り替えられる機能を提供すること	30		
			カテゴリ別、施設別にカレンダーを表示できること	30		
			市外郭団体等の講座・イベント情報まとめたサイトとの連携をさせること	30		
		イベントページ	利用者にとって見やすく、参加したいと思わせるイベントカレンダーを構築すること	30		

			申し込み期間中はその旨表示すること	30		
			開催日が過ぎたものはその旨表示すること	30		
	フォーム機能	問い合わせ フォーム	どのページからどこの部署に送信されたかが分かるようにすること	30		
			回答の希望の有無を確認するチェックボックスを設けること	30		
			回答希望にチェックを入れたら連絡先を入力しないとエラーになるようにすること	30		
			最低1つは連絡先（メールアドレスが適当）を入力してもらうようにすること	30		
			各入力項目で無効な文字が入力されていたらエラーを表示して先へ進めないこと	31		
			注意書きが長すぎる場合は折りたたみ式にすること	31		
			利用者が入力内容を送信前に確認できること	31		
			受付完了メールを「受け付けました」という自動返信すること	31		
			入力位置が分かりやすいようにすること	31		
			「よくある質問」や「お問い合わせフォーム」に「こちらもご覧ください」として「多く寄せられている質問」を掲載すること	31		
			フォームが送信されたら管理者にその旨メールで通知すること	31		
	外国人・障がい者 等支援・アクセシ ビリティ機能	外国人・障がい 者等支援	各ページに自動翻訳機能をつけること	31		
			自動翻訳は英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語の4言語とすること	31		
			「やさしい日本語」で表示する機能をつけること	31		
		アクセシビリ ティ	「印刷する」機能とボタンを設けること	32		
			横に長いテーブルはスクロールで見られることが分かりやすい方法で表示すること	32		
			スクロールの有無をユーザーが選べるようにすること	32		
			折りたたみ式の表示オプションを提供すること（施設名をクリックすると詳細表示など）	32		
			ごみ分別表など縦長のページは「あ行」「か行」ごとに折り畳める機能を提供すること	32		
			極力キーボード操作のみで閲覧できること	32		
			文字サイズや背景色を変更できること	32		
			一般的な読み上げソフトを利用して正しく読み上げられること	32		
			三鷹市ホームページのバリアフリー指針に極力準拠すること	32		

	ページID連携機能		ページIDでページを表示できるようにすること	32		
			ページIDを読み上げる時の配慮	32		
	防災情報機能	防災無線	内容に関わらず放送とバナーは連動するようにすること	32		
			防災関連情報はブラウザによるキャッシュがされないようにすること	32		
			「20xx年x月x日xx時xx分の防災無線放送内容」と表記すること	33		
			光化学スモッグ注意報は日没をもって解除される	33		
			「重要なお知らせ」欄については、タイトルとともに公開日時を表示すること	33		
	特集ページ機能		特集ページにはそれぞれトップページが存在する	33		
			特集ページではページのデザインを切り替えられること	33		
			特集ページ内で検索できること	33		
	新着情報		新着情報には「新着情報に掲載する」にチェックを入れたもののみ掲載すること	33		
			トップページには新着情報を新しいものから順番に数件掲載すること	33		
			トップページの新着情報欄から漏れたものは新着情報一覧ページに掲載すること	33		
	静的コンテンツ		静的コンテンツを示すURLが要求されたときは静的コンテンツを表示すること	34		
	フィードバック コーナー		各ページの末尾に「フィードバックコーナー」を設けること	34		
			フィードバックコーナーでは閲覧者がページについて簡単な評価を下せるようにすること	34		
			一言コメントに入力されたときはその内容を所属部署へメールする	34		
			送信ボタンを押されたらその内容の記録をとること	34		
	注目ワード		トップページに注目ワードを表示する	35		
	みんなの掲示板		みんなの掲示板を表示できること	35		
			みんなの掲示板に載せる内容を投稿できること	35		
非ロール要件	文書のメタデータ		すべてのページにはメタデータが付随し、それらによって閲覧者への情報提供を制御する	36		
	Google		spamと判定されてはじかれないようにGoogleの動向に配慮すること	37		
			Google Analytics (GA4) で解析できるようにすること	37		
	パフォーマンス要件		HTMLソースは常にクリーンアップされ、空タグなどが残らないようにすること	37		
			文書中に自動で採番したID属性値は内容を編集しても変えないこと	37		
			本サイトにおいて使用しない機能は表示しないようにすること	37		

	信頼性要件		地震等の災害でサーバが被害を受けた場合速やかに代替のサーバに切り替えられるようにすること	37		
			公開後にテキストを微修正した程度では最終更新日が変更されないようにすること	37		
	セキュリティ要件		送信フォームにおけるいたずら防止策を講じること	37		
			同一端末からの連続送信を防ぐこと	37		

【推奨項目】

章	節	項	内容	page	対応可否 (○/△/×)	代替案・補足説明 (△の場合必須)
機能要件 - 管理者	注意用語管理		注意用語を管理できること	10		
		フォトアルバム	フォトアルバムに写真とキャプションとURLを登録できること フォトアルバムの一覧ページが表示できること	12 12		
		一定期間が過ぎたフォトアルバムの写真は自動的に削除される	13			
	その他機能		管理者のみがログインできるメンテナンスモードがあること	14		
			ヘッダに時間帯によってメッセージや絵を表示できること	15		
		新着情報ページに掲載する情報を設定できること	15			
機能要件 - 編集者	ページ作成・編集機能	テーブル入力機能	テーブルの行や列の増減が簡単にできること	19		
		ページ編集・チェック機能	表記、平仄の統一に関するチェック機能を提供すること (AI活用)	20		
			敬語の間違いをチェックする機能を提供すること	20		
			適切なタイトルや見出し設定を支援する機能を提供すること (AI活用)	20		
			修正時に修正内容をわかりやすく表示できること	20		
		エラー・警告機能	注意用語が含まれるときは警告あるいは自動置換すること	20		
	画像・メディア機能		画像の適切な代替テキスト設定を支援する機能	21		
			画像は画質を担保しつつファイルサイズを圧縮できること	21		
			画像の種別を制限できること	21		
			地図から施設を探す機能は一切メンテナンスを要せず自動的に更新すること	21		
	ページ管理機能	ページ一覧	フリーワード検索は文字種の区別なく検索できること。	22		

		公開管理	公開期間が過ぎたページは自動的にアーカイブになること	22		
		URL管理	わかりやすいURLを提供すること	23		
			サーチエンジン対策上有利なURL構造とすること	23		
			URLの命名にはAIを活用できるようにすること	23		
		リンク管理	ページ中のID属性が削除されたときにそこへリンクしているページを検出して修正を促す機能を提供すること	23		
			サイト内の未公開ページへリンクを張れること	23		
			非表示への内部リンクを管理できること	23		
		添付ファイル管理	添付ファイルのメタデータをチェックし編集者へ注意を促すこと	24		
			添付ファイルのメタデータを削除する機能を提供すること	24		
			添付ファイルの容量を統一して制限または警告できること	24		
	イベント・講座機能		開催が完了したイベントは自動的にアーカイブになる	25		
			イベントカテゴリ別にアイコンを持つこと	25		
機能要件 - 閲覧者	ページ表示一般		時間帯によってヘッダにメッセージや画像を表示すること	27		
			サイト内未公開ページへのリンクはリンクが表示されないこと	27		
			非表示になっている未公開リンクは公開されたとき自動的に表示すること	27		
			所在地や施設名でGoogleマップの掲載地図の場所を表示できること	27		
			アーカイブフラグが立っているページにはページの最初の方に特別なメッセージを表示すること	27		
	検索・ナビゲーション機能	サイト内検索	検索結果に関連情報を提供すること (AI活用)	28		
			結果画面にさらに詳しい検索のヒントを表示すること (AI活用)	28		
			検索結果ページに「よくある質問」や関連サイトのバナー、お問い合わせへのリンクを表示すること	28		
			検索結果の関連度を%で目立つように表示するなど、AIを活用していることをアピールすること	28		
			アーカイブフラグが立っているページは原則として検索してもヒットしない	28		

		分類・ナビゲーション	新規ページ作成時に分類の登録に迷ったとき、キーワードを入力すると適当な分類をサジェストする機能を提供すること	28		
			ページ作成時、適切な登録場所（分類）をサジェストする機能を提供すること（新機能）	28		
		関連ページ提案	「こんな情報もあります」にAIを活用し、サイト内の関連ページをリストアップすること	29		
			サイドバーに関連ページを表示すること（AI活用）	29		
	イベント・講座機能	イベント・講座カレンダー	イベントカレンダーのトップに季節のイベント、お勤めのイベントを紹介するコーナーを設けること	30		
			利用者がGoogleカレンダーに取り込める機能を提供すること	30		
			iCalendar (RFC 5545) 形式でスマートフォン等のカレンダーに登録できる形式を出力可能にすること	30		
	新着情報		ページの分類によってはアイコンをつけること	33		
			新規と修正の区別がつけられるようにすること	33		
			オープンデータを示すクリエイティブ・コモンズ・ライセンスを表示すること	34		
			オープンデータカタログサイトを作成すること	34		
	フォトアルバム		トップページにフォトアルバムの最新の写真を一枚表示すること	35		
			フォトアルバムにURLが設定されていたときそこへのリンクになること	35		
	リッチリザルト		各ページには構造化データを埋め込みリッチリザルトに対応すること	35		
非ロール要件	パフォーマンス要件		meta descriptionやkeywordは自動生成すること（AI活用）	37		